

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議をうまく活かしていない。	運営推進会議で事業所の事をもっと知ってもらおう。	参加が困難な方々から書面や聞き取り(書面に記載)を行い、情報発信と助言を頂く。	6か月
2	1	昔の古い理念のままで、現状に即した理念ではない。	現状に即した理念を作り、理念に沿って介護を実践する。	作成途中で中断していた理念作りを再開し、作り上げる。	3か月
3	23	思いや意向の把握について、話ができる方からはある程度情報を得られるが、意思伝達が上手くできない方の意向希望の把握が十分にできていない。	希望、意向の把握という意図を持った会話をを行い、少しでも情報を得る。	根拠を持った質問、会話をを行い、情報を集め、現在使用しているアセスメントツールのセンター方式ではないツールを利用し、希望・意向の把握を行う。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。